

1. 八王子・甲和会地区における防災に関する取り組み・概要

(1) 座談会の実施

平成 20 年 3 月 23 日、八王子・中野上町甲和会館において防災に関する座談会が行われた。

この座談会は八王子・中野町甲和会で今年から本格的に実施される地域の防災対策に先駆け、まずこの地域で生活する様々な世代・立場の人と意見を交換するという目的で実施された。

この会には住民、企業、公的機関、小・中学校及び大学の代表者が出席し、この地区の防災に関する様々な議論が行われた。

(2) 防災ワークショップの実施

平成 20 年 7 月 13 日、八王子・中野甲和会地区において防災ワークショップを実施した。

当日は参加者が 6 つのブロックに分かれ、まちなかの災害時に注意すべきところや災害時に役立つものの点検を行った後、結果を集約して地域点検マップを作成した。さらに各ブロックが地域点検マップの内容を発表し、情報の共有を図った。

また同年 10 月 5 日には、作成した地域点検マップを見ながら防災ワークショップの参加者が調査した地区を回って、実際の地域の状態との確認を行った。

この結果を受けて地域点検マップに修正を加え、2008 年度版の地域点検マップが完成した。

(3) 全体を通して

住民の方の防災に対する意識が高く、作業は速やかに行われた。

防災上有効な項目に関しては、消火器や消火栓といった備品の位置・保管状態等の確認を行うことができた。また、一時集合場所として公園や駐車場を利用する、個人で所有している井戸や建築資材・機材を災害時に利用できるように協力を呼び掛けるなどの提案があった。

防災上注意する点としては、崖やひび割れのあるコンクリート塀等の確認を行うことができた。また消火器等の備品の保管状態の改善についても議論された。

中野甲和会地区では、これほどの防災に関する取り組みは初めての試みであった。住民は防災ワークショップで自身が住む地区の現状をある程度理解できたが、地域に点在する防災設備や防災上注意すべきところは年々変化するものである。ゆえに継続して地域点検マップ作成を行い、情報を更新していくことが重要である。また今回作成された防災マップを有効に活用し、今後の防災対策に生かしていくことが必要である。

2. 2008 年度 中野町甲和会・防災についての取り組み

月日	実施事項
2 月 19 日	中野甲和会・防災活動についての打ち合わせ
3 月 23 日	座談会
5 月 21 日	第 1 回防災ワークショップ事前打ち合わせ
6 月 17 日	第 2 回防災ワークショップ事前打ち合わせ
7 月 4 日	第 3 回防災ワークショップ事前打ち合わせ
7 月 6 日	第 4 回防災ワークショップ事前打ち合わせ
7 月 13 日	防災ワークショップ
9 月 25 日	地域点検マップの確認・再度現地確認にあたっての事前打ち合わせ
10 月 5 日	地域点検マップの確認・再度現地確認

3. 取り組みの概要

中野町甲和会・防災活動についての打ち合わせ

日時	平成 20 年 2 月 19 日（火）13:00～14:00
場所	中野町甲和会館
内容	中野町甲和会における、今後の防災活動内容について 座談会の実施について

座談会

日時	平成 20 年 3 月 23 日（水）13:00～15:00
場所	中野町甲和会館
内容	それぞれの立場から見た、地域における現状の問題点の指摘 災害時の地域連携を行う上での課題



座談会の様子（甲和会館）

第 1 回 防災ワークショップ事前打ち合わせ

日時	平成 20 年 5 月 21 日（水）19:30～
場所	中野町甲和会館
内容	防災ワークショップの立ち上げに関する打ち合わせ オリエンテーションキャンプに参加された方からの報告



第 1 回事前打ち合わせの様子（中野町甲和会館）

第 2 回 防災ワークショップ事前打ち合わせ

日時	平成 20 年 6 月 17 日（火）19:30～
場所	中野町甲和会館
内容	防災ワークショップの当日スケジュールの検討 点検項目の検討 地域点検マップの作成方法や作成の際の注意事項の確認

第 3 回 防災ワークショップ事前打ち合わせ

日時	平成 20 年 7 月 4 日（金）14:00～
場所	工学院大学八王子校舎 C キューブ（15 号館）ラウンジ
内容	防災ワークショップの当日スケジュールの確定 各班の住民の役割分担の確認 点検係・カメラ係・記録係・地図係の作業内容の確認

第 4 回 防災ワークショップ事前打ち合わせ

日時	平成 20 年 7 月 6 日（火）19:30～
場所	中野町甲和会館
内容	防災ワークショップの実施における最終確認 まちなかウォッチングの際の注意事項の確認 点検項目の詳細の確認

中野町甲和会防災ワークショップ

日時	平成 20 年 7 月 13 日（日）8:30～15:30
場所	甲和会町会地区、工学院大学八王子校舎 17 号館ラウンジ
内容	まちなかウォッチング 各ブロック地域点検マップ作成 作成した地域点検マップを用いた発表による情報共有 今後の防災対策の検討 （※当日参加者、作業内容の詳細は中野甲和会防災ワークショップ資料に記載）

防災マップの確認・再度現地確認にあたっての事前打ち合わせ

日時	平成 20 年 9 月 25 日（木）19:00～21:00
場所	中野町甲和会館
内容	地域点検マップの確認と再度現地調査を行うにあたっての事前確認 地域点検マップの改善案・改善箇所の検討

防災マップの確認と再度現地確認

日時	10月5日（日）9:00～12:00
場所	中野町甲和会館
内容	中野町甲和会町会地区内の再点検 地域点検マップの記入漏れの修正 点検項目の追加 その他修正箇所の確認



再調査の様子（中野町甲和会町会地区内）



再調査結果の取りまとめの様子（中野町甲和会館）

4. 中野町甲和会防災ワークショップ 概要

4-1. 中野町甲和会防災ワークショップ

町会の防災体制の第一歩として、地域の安全性・危険性を十分理解するために、災害時に役立つものと災害時に注意すべきところについてまちなかウォッチングを行い、地域点検マップを作成した。さらに、作成した地域点検マップなどをもとに町会内の防災上の課題を再確認し、今後の防災対策について話し合いを行った。

日時	平成 20 年 7 月 13 日（日）8：30～15：30
場所	中野町甲和町会地区（東・西・南・北・中央・団地ブロック） 工学院大学八王子校舎 17 号館ラウンジ
参加者	中野甲和会 54 名 工学院大学 教授 久田嘉章 工学院大学 准教授 村上正浩 工学院大学学生スタッフ 28 名

当日スケジュール

- 8：30 参加者集合、挨拶・作業内容の確認
- 9：00 まちなかウォッチング
- 10：40 地域点検マップづくり
- 12：20 昼食
- 13：00 地域の防災課題の整理、今後の防災対策の検討
- 15：30 挨拶・解散



まちなかウォッチング、地域点検マップ作成の様子
（中野町甲和会町会地区内、工学院大学 17 号館）

4-2. 地域点検マップ確認・修正

7月13日に行われた防災ワークショップにて作成された地域点検マップを元に、もう一度町内を点検し、地域点検マップの記入洩れ、修正箇所の確認及び点検項目の追加を行う。

再調査により修正された項目としては「狭い道」と表記されていたものを二種類に分け、「狭い公道」「あぜ道」とし、再調査して道を区別し、道の特徴をわかりやすくした。更に、掲示板や工務店、洩れていた井戸などの防災上役に立つ設備、店舗、施設を追加項目として取り上げた。

日時	10月5日（日）9:00～12:00
場所	中野町甲和会館
参加者	中野町甲和会 工学院大学 准教授 村上正浩 工学院大学学生スタッフ

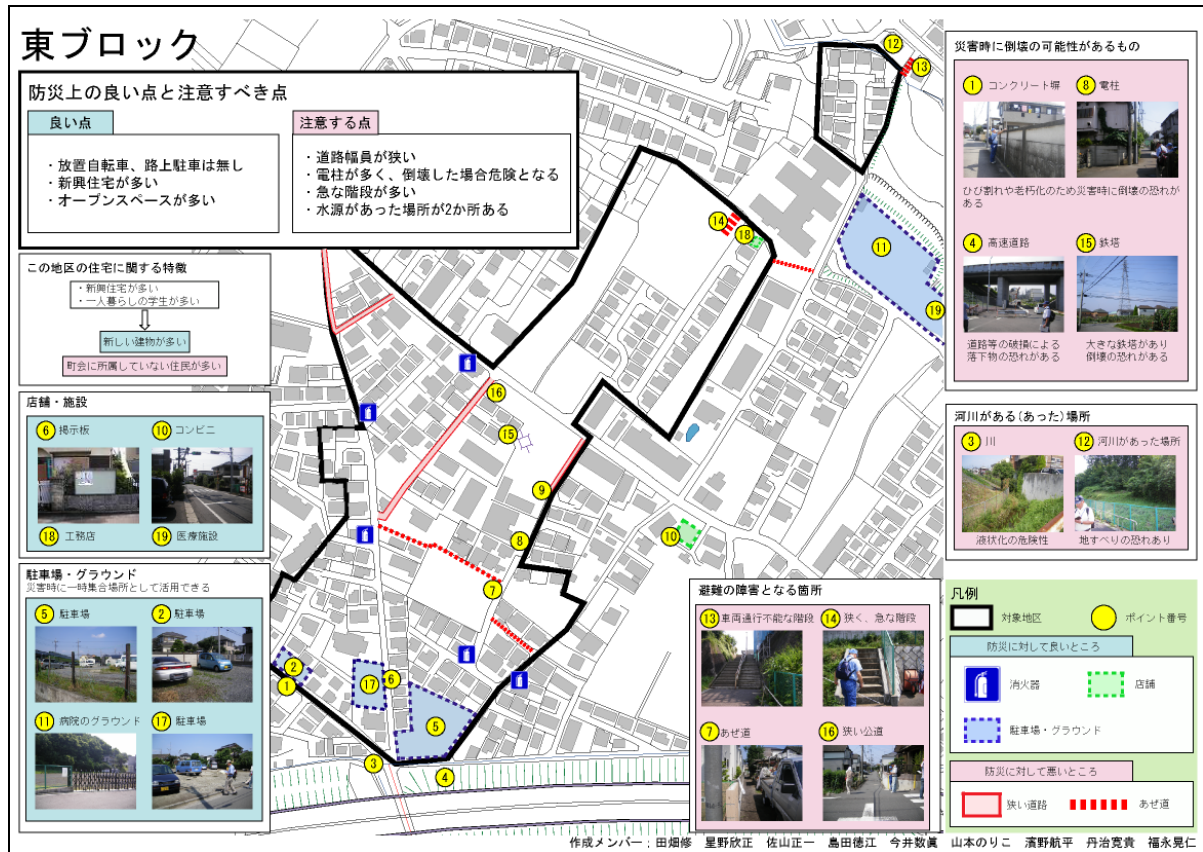
当日スケジュール

- 9:00 参加者集合、修正箇所の説明と再調査内容の確認・作業内容の確認
- 9:45 まちなかウォッチング（再調査）
- 10:45 再調査結果のまとめ
- 11:45 今後の地域点検マップの活用について
- 12:00 挨拶・解散



再調査、追加項目・修正箇所の確認の様子（中野町甲和会館）

4-3. 完成物（地域点検マップ）



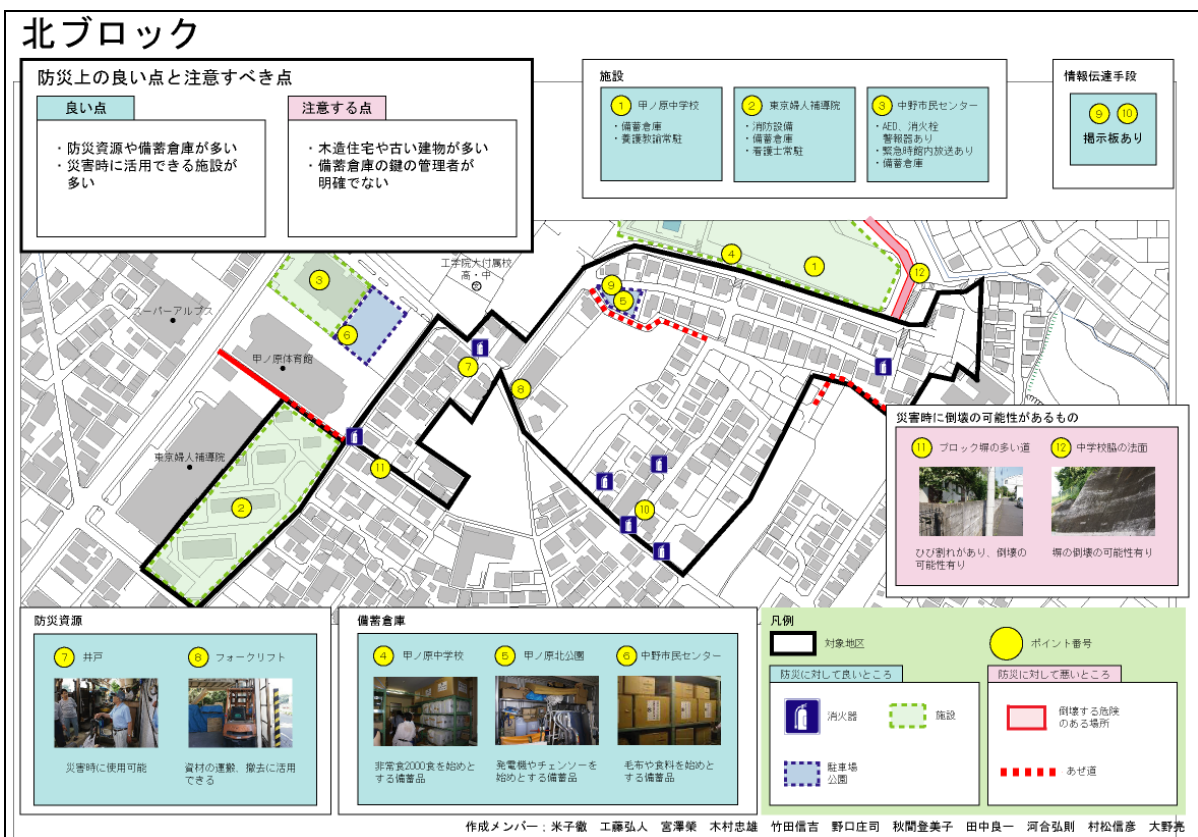
地域点検マップ（東ブロック）



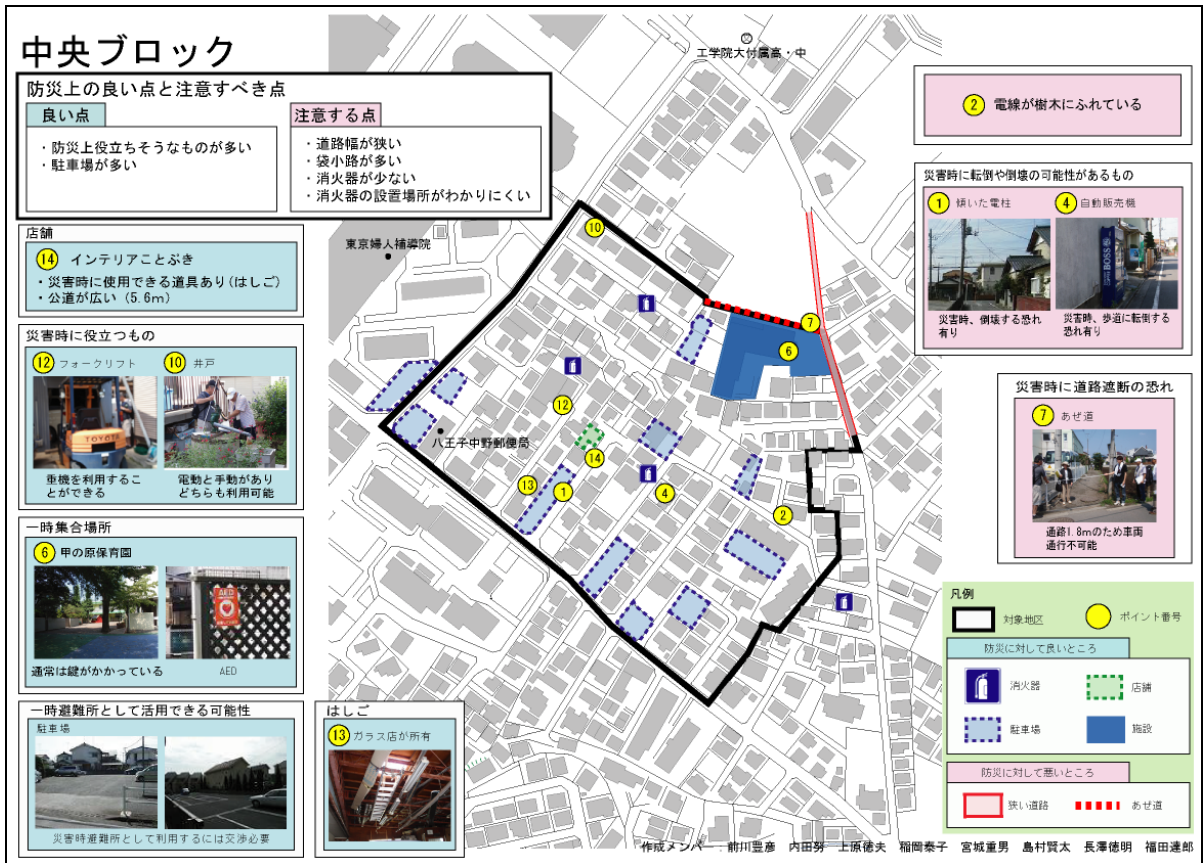
地域点検マップ（西ブロック）



地域点検マップ（南ブロック）



地域点検マップ（北ブロック）



地域点検マップ（中央ブロック）



地域点検マップ（団地ブロック）

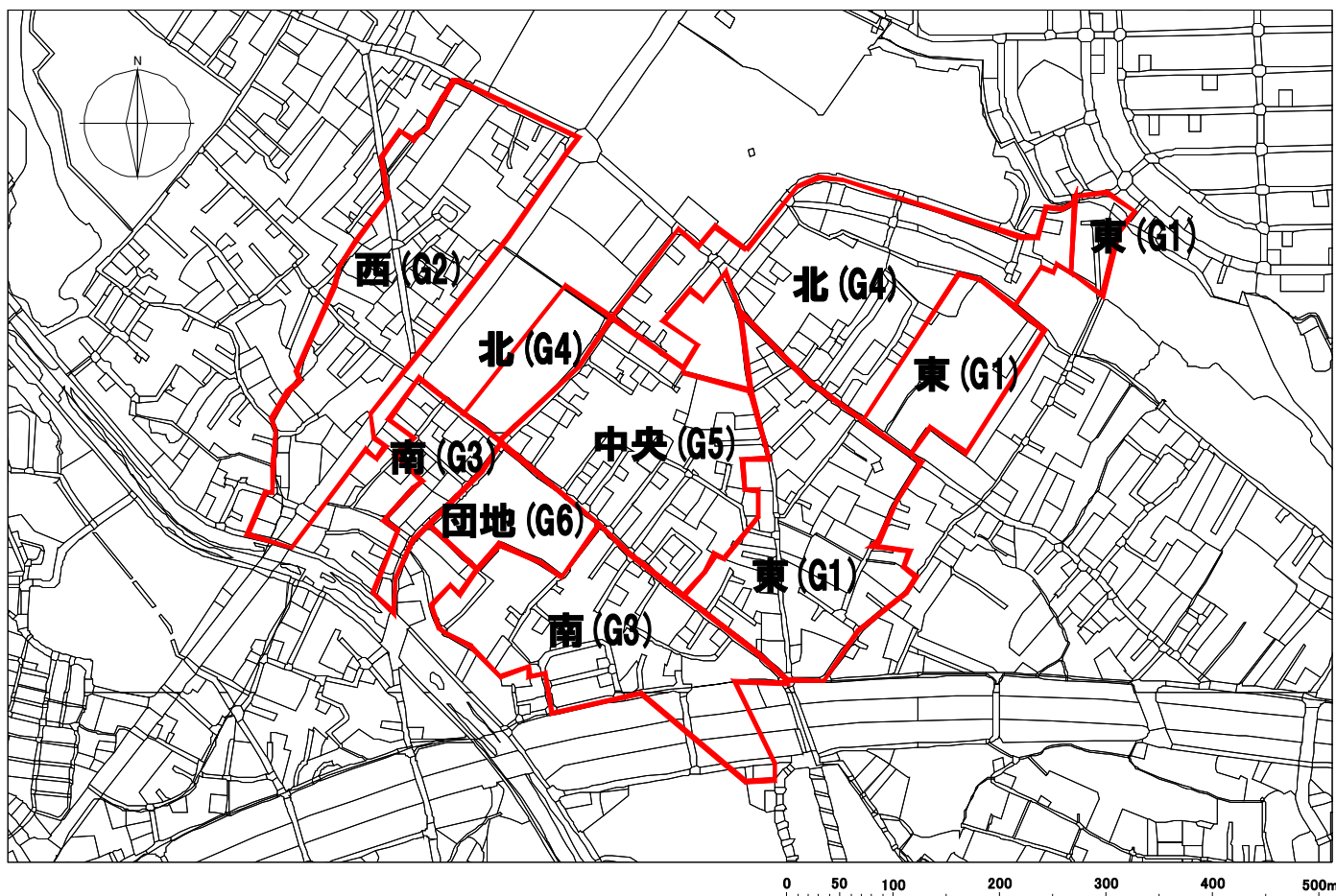
参考資料

中野町甲和会防災ワークショップ資料

日時	平成 20 年 7 月 13 日（日）8：30～15：30
場所	中野町甲和町会地区（東・西・南・北・中央・団地ブロック） ※集合場所：中野町甲和会館（8 時 30 分集合） ※防災ワークショップ会場：工学院大学八王子校舎 17 号館ラウンジ
内容	地域点検マップづくり、町会の防災課題の整理、今後の防災対策の方向性の検討 ----- 町会の防災体制の第一歩として、地域の安全性・危険性を十分理解するために、災害時に役立つものと災害時に注意すべきところについてまちなかウォッチングを行い、地域点検マップを作成します。さらに、作成した地域点検マップなどをもとに町会内の防災上の課題を再確認し、今後の防災対策について話し合います。

時刻	内容
中野町甲和会館	
8：30 (30 分)	参加者集合、挨拶・作業内容等の確認（別紙 1、2、3） ----- 各グループに分かれて、まちなかウォッチングに使う機材、各自の役割、地域点検項目などを確認します。
中野町甲和町会地区（東・西・南・北・中央・団地ブロック）	
9：00 (90 分)	まちなかウォッチング ----- 6 つのグループに分かれてまちなかウォッチングを行い、災害時に注意すべきところ、災害時に役に立つものなどを点検していきます。ウォッチング終了後は、工学院大学八王子校舎 17 号館ラウンジに集合します。
工学院大学八王子校舎 17 号館ラウンジ	
10：30	休憩
10：40 (100 分)	地域点検マップづくり（別紙 4） ----- まちなかウォッチングの結果をもとに、各グループに分かれて地域点検マップを作成します。
12：20	昼食
13：00 (150 分)	地域の防災課題の整理、今後の防災対策の検討（別紙 4） ----- ①作成した地域点検マップや被害想定結果などを利用して、各グループ内の防災上の課題について話しあいます(60 分程度)。 ②これまでの成果をグループごとに発表し(5 分程度／1 グループ)、参加者全員で町会の抱える防災上の課題、今後の防災対策について話し合います(90 分程度)。
15：30	挨拶・解散

別紙 1



中野町甲和町会地区（まちなかウォッチング、地域点検のエリア）

町会長 竹田 信吉

東ブロック：G1 リーダー：田畑 修

西ブロック：G2 リーダー：中井 はるみ

南ブロック：G3 リーダー：山下 美由紀

北ブロック：G4 リーダー：米子 徹

中央ブロック：G5 リーダー：前川 豊彦

団地ブロック：G6 リーダー：内田 重男

防災ワークショップの参加者および役割

	氏名	役割		工学院大スタッフ
1	東 東ブロック（都営中野団地側高速道路下）			
	2 田畑 修	リーダー	1. インタビュー（リーダー・副リーダー）	濱野 航平
	1 星野 欣正（ブロック長）		2. 点検係（ ）	丹治 寛貴
	2 佐山 正一	副リーダー	3. 地図係（ ）	福永 晃仁
	3 島田 徳江（自主防災）		4. カメラ係（ ）	
	中3 今井 数眞		5. 記録係（ ）	
	山本 のりこ			
2	西 西ブロック（工学院大学・スーパーアルプス・桜香寮・サンドラック）			
	3 中井 はるみ	リーダー	1. インタビュー（リーダー・副リーダー）	舞木 俊亮
	1 今井 恵子		2. 点検係（ ）	梅澤 拓也
	4 祓川 春美		3. 地図係（ ）	吉田 直哉
	6 川田 シズエ		4. カメラ係（ ）	
	6 酒匂 幸江（ブロック長）		5. 記録係（ ）	
	3 岩出 実	副リーダー		
	岩出 順子			
3	南 南ブロック（清水小学校・中央高速高架下）			
	1 山下 美由記	リーダー	1. インタビュー（リーダー・副リーダー）	斉藤 彩
	2 志村 みどり		2. 点検係（ ）	坂井 健大
	2 坂元 純子（自主防災）		3. 地図係（ ）	宮代 光将
	3 矢島 捷三郎（ブロック長）		4. カメラ係（ ）	
	5 川井 恵子		5. 記録係（ ）	
	9 藤野 益夫（自主防災）			
	2 新開 良秀	副リーダー		
4	北 北ブロック（甲ノ原中学校・工学院高校・市民センター・甲の原体育館・少年鑑別所及び官			
	4 米子 徹	リーダー	1. インタビュー（リーダー・副リーダー）	田中 良一
	3 竹田 信吉		2. 点検係（ ）	河合 弘則
	7 工藤 弘人（自主防災）		3. 地図係（ ）	村松 信彦
	2 宮澤 榮	副リーダー	4. カメラ係（ ）	大野 亮
	木村 忠雄		5. 記録係（ ）	
5	中央 中央ブロック（甲の原保育園・中野郵便局）			
	7 前川 豊彦	リーダー	1. インタビュー（リーダー・副リーダー）	島村 賢太
	2 内田 努（自主防災）		2. 点検係（ ）	長澤 徳明
	4 上原 徳夫		3. 地図係（ ）	福田 達郎
	4 稲岡 泰子	副リーダー	4. カメラ係（ ）	
	8 宮城 重男		5. 記録係（ ）	
	小畑 美代子	事務局		
	井上 宮子	事務局		
6	団地 団地ブロック			
	3 内田 重男（ブロック長）	リーダー	1. インタビュー（リーダー・副リーダー）	小宮山 甫
	1 武田 弘子	副リーダー	2. 点検係（ ）	新國 鷹之
	2 吉川 律子		3. 地図係（ ）	杉山 志乃
	3 石坂 昌行		4. カメラ係（ ）	
	3 小池 芳子		5. 記録係（ ）	
	南3 庄司 敬一			

※工学院大学:久田教授と村上准教授は、防災ワークショップの総括 ※会場設営などに別途学生数名が参加

作業内容等の確認事項

●まちなかウォッチングに使う機材（各グループで準備）の確認

1. 地図(各グループ) (A3 サイズ) : 2
2. デジタルカメラ : 1
3. メモ帳、筆記用具(3~4 色のボールペンがあれば便利)、バインダー : 各 1
※記録係が使用する用紙は工学院大学が準備(別紙 2・5 頁、各グループ 20 枚)
4. コンペックス : 1
5. 高さ計測補助棒 : 1

●各自の役割の確認（別紙 2）

1. リーダー、副リーダー : 各グループの総括・責任者、インタビューの実施など。
2. 点検係 : 点検項目について点検を行う。項目以外でも何か気づいた点があれば点検する。



地域内の点検の例(愛知県豊橋市、2005 年)

3. 地図係 : 点検を行った場所やインタビューを行った場所に通し番号(①、②、・・・)をつけ、地図上に記入する。
4. カメラ係 : 点検したものや点検結果などがわかるように撮影する。撮影した枚数は、随時、記録係に報告する。



点検項目の撮影例(愛知県豊橋市、2005 年)

5. 記録係 : 5 頁の地域点検記録用紙に以下を記入する。

番号 : 地図係が地図上に書いた「通し番号」を記入

点検項目・点検結果・インタビュー結果等 : 点検項目の名称、点検結果・インタビュー結果などを記入

撮影枚数 : カメラ係が撮影した写真の枚数を記入

メモ欄 : 何か気づいた点などがあれば記入

地域点検記録用紙

番号	点検項目・点検結果・インタビュー結果など	撮影枚数
	項目名 : _____	
	項目名 : _____	
	項目名 : _____	
	項目名 : _____	
	項目名 : _____	
	項目名 : _____	

※メモ欄

地域点検結果などの記入方法

地域点検などの方法は以下の手順で行います。

- (1) リーダー・副リーダーはインタビューを行う(無理なインタビュー要求は実施しない)。
- (2) 点検係は、点検項目について点検を行う。点検項目以外でも何かあれば点検する。
- (3) 地図係は、点検を行った場所やインタビューを行った場所に通し番号(①、②、・・・)をつけ、地図上に記入する。4色ボールペンなどを使って、インタビュー、地域点検(災害時に注意すべきところ、災害時に役立つもの)などを色分けしておくとうわかりやすい。
- (4) カメラ係は、点検したものや点検結果などがわかるように撮影する。撮影した枚数は、随時、記録係に報告する。
- (5) 記録係は、地域点検記録用紙に点検結果やインタビュー結果、撮影枚数などを記入する。

地域点検記録用紙

番号	点検項目・点検結果・インタビュー結果	撮影枚数
①	項目名: 家庭にある救助用機材 インタビューの結果 (記録係が記入) ○○さんは、土木関係の仕事をしており、チェーンソーを保有している。 瓦礫の下などからの救助活動には欠かせない機材である。	1
②	項目名: 消火器 点検の結果 (記録係が記入) 管理番号: ○○、使用期限: △△年□月、粉末タイプ。非常に見えにくいところがあり、また容器の底に腐食も見られる。早期に交換が必要。	2

地域点検項目(1)

別紙 3

点検項目	点検内容
インタビュー (地震時に役に立ちそうなものを中心に)	
井戸に関する情報	電動式 or 手動式、使用中 or 未使用、など
家庭等で保有している防災資機材	担架、チェーンソー、無線機、発電機、投光機、リヤカー、テント、エンジンポンプ、など
特殊技能をもつ人	建築士、消防士、医者、看護師、重機を扱える人、など
その他	地震時に役に立ちそうなものなどについてインタビュー
地域点検	
①災害時に注意すべきところ (緊急対応行動や避難行動に影響を及ぼしそうなもの)	
狭い道路 ※私道は対象外	緊急用車両の通行は可能？、隅切りはされている？、沿道に道路をふさぎそうなものはない(老朽化したブロック塀、不安定な電柱、老朽化した家屋など)？ など ※気になるところは幅員や高さを計測してみるとよい
袋小路 ※私道は対象外	地震時の緊急対応活動や避難行動に影響しそう？ など
沿道の建築物・工作物等の倒壊・転倒の恐れ ※私道は対象外	沿道に老朽化したブロック塀、鉄筋がはいっていないブロック塀、老朽化した家屋、不安定な電柱、鉄塔、アンカーが不安定な自販機、などがある？ ※気になるところは高さなどを計測してみるとよい
崖崩れ、擁壁被害の恐れ	過去に崖崩れの被害があった？、擁壁が老朽化していない？、擁壁がはらんでいない？、など
看板などの落下の恐れ	落下してきそうな看板や外壁、高圧線などはある？
その他	階段など、緊急対応や避難に障害になりそうなものが他にもある？ ※中高層マンション・共同住宅については、緊急対応や避難に障害になりそうなものが共用部分にないかを確認
②災害時に役立つもの (緊急対応行動や避難生活などに役立つようなもの)	
避難所	避難所はどこ？、夜間などでもすぐに入れる状況？、など
防災倉庫、備蓄倉庫	鍵は誰が保有している？、すぐに開けられる状態になっている？、中には何がある(資機材名・数量・保存状態など)？、など
掲示板	管理は誰がしている？、きちんと管理されている？、破損などはない？、など
消火器	管理番号は？、次の交換はいつ？、消火器の種別(粉末、強化液、など)は？、腐食などはない？、すぐに使用できる状態になっている？、わかりやすい場所に設置されている？、表示はある、など
防火水槽、消火栓	防火水槽や消火栓の周りに倒壊・転倒・落下の恐れのあるものがある？、路上駐車など、消防活動の障害になるものが多い？、など
公園・駐車場などのオープンスペース (いっときの集合場所)	車などがある？、何もないオープンスペース？、災害時に利用できそう？、水道やトイレはある？、など
防災用スピーカー	取付状態は良好？(目視)、聞こえづらくない？、など
店舗	食料品、飲料、日用品、薬、ガソリンスタンド、など
医療機関	近くに医療機関・診療所等はある？、どんな診療科がある？、など
AED の設置場所	どこにある？、すぐに利用できる？、誰が扱える？、など
公衆電話	どこにある？
建設会社・工務店 (建設機材)	どこにある？、どんな業種？、重機などを保有している？、など
その他	地震時に役に立ちそうなものが他にもある？ ※中高層マンション・共同住宅については、共用部分の消防用設備等(屋内消火栓、連結送水管、火災報知設備、など)を確認

地域点検項目(2)

別紙 3

点検項目	点検内容
災害時に避難等支援が必要な方（※本人同意が必要）	
避難等支援が必要な方の住まい	どこにある？、すぐに行ける？、誰が行く？、など
避難等支援の方法	注意すべきことがある？、車椅子・担架・避難器具利用、など
避難時に一緒に持って行くもの	常備薬、医療機器、など
その他	一時的な避難からその後の避難生活で考慮すべき事項、など

※災害時に避難等支援が必要な方の情報については、必ずしも地図上に記載していく必要はない。その判断は、竹田会長に一任いたします。

その他

●まちなかウォッチングのルートの確認

リーダーと副リーダーは、10時30分には工学院大学八王子校舎17号館ラウンジに集合できるよう、まちなかウォッチングのルートを予め決めておき、時間配分を考えながら、まちなかウォッチングを行ってください。

●まちなかウォッチングの際の注意事項など

1. リーダー中心にメンバーで協力して実施下さい。何事も無理はしないで下さい！！
2. 安全・体調には十分注意（帽子、軍手など）して下さい。
3. 水分補給など、こまめに休憩を取りながら行って下さい。
4. 車、自転車など交通事故に注意して下さい。
5. できれば交通部に参加してもらうとよい。
6. チャンスがあればインタビュー（無理なインタビュー要求はしない）
7. 公道を歩いて調査をしてください。また、私道部分については点検は不要です。
8. 7・8頁の点検項目以外にも、お気づきのところがあれば点検してください。
9. デジタルカメラで撮影に失敗したデータが大量にあると地域点検マップづくりの際に混乱するので、不必要なデータはその場で消去してください。

●その他

地域点検マップづくりに使用するA0版の地図(各グループ:2)、ノートパソコン(各グループ:1)、カードリーダー(各グループ:1)、インクジェットプリンター(各グループ:1)、付箋紙・はさみ・ボールペン等文具関係などは、工学院大学が八王子校舎17号館ラウンジに準備

地域点検マップづくり、地域の防災課題の整理、今後の防災対策の検討

地域点検マップづくりの手順は以下の通りです。学生のスタッフが支援します。

- (1) デジタルカメラの画像データを、各グループに設置したノートパソコンに取り込みます。
- (2) 撮影した写真を、各グループに設置したプリンタで印刷し(4分割程度)、カットします。
- (3) 地域点検記録用紙および印刷した写真を用いて、地域点検マップ作成用の地図に点検結果などを書き込んでいく(左写真)。あとで発表があるので、その点も考慮し、できるだけ見やすいように工夫します。
- (4) リーダーと副リーダーは、時間配分を考えながら作業を進めていく。昼食のため 12 時 20 分には一度終了します。

地域の防災課題の整理・今後の防災対策の検討は以下のように行います。

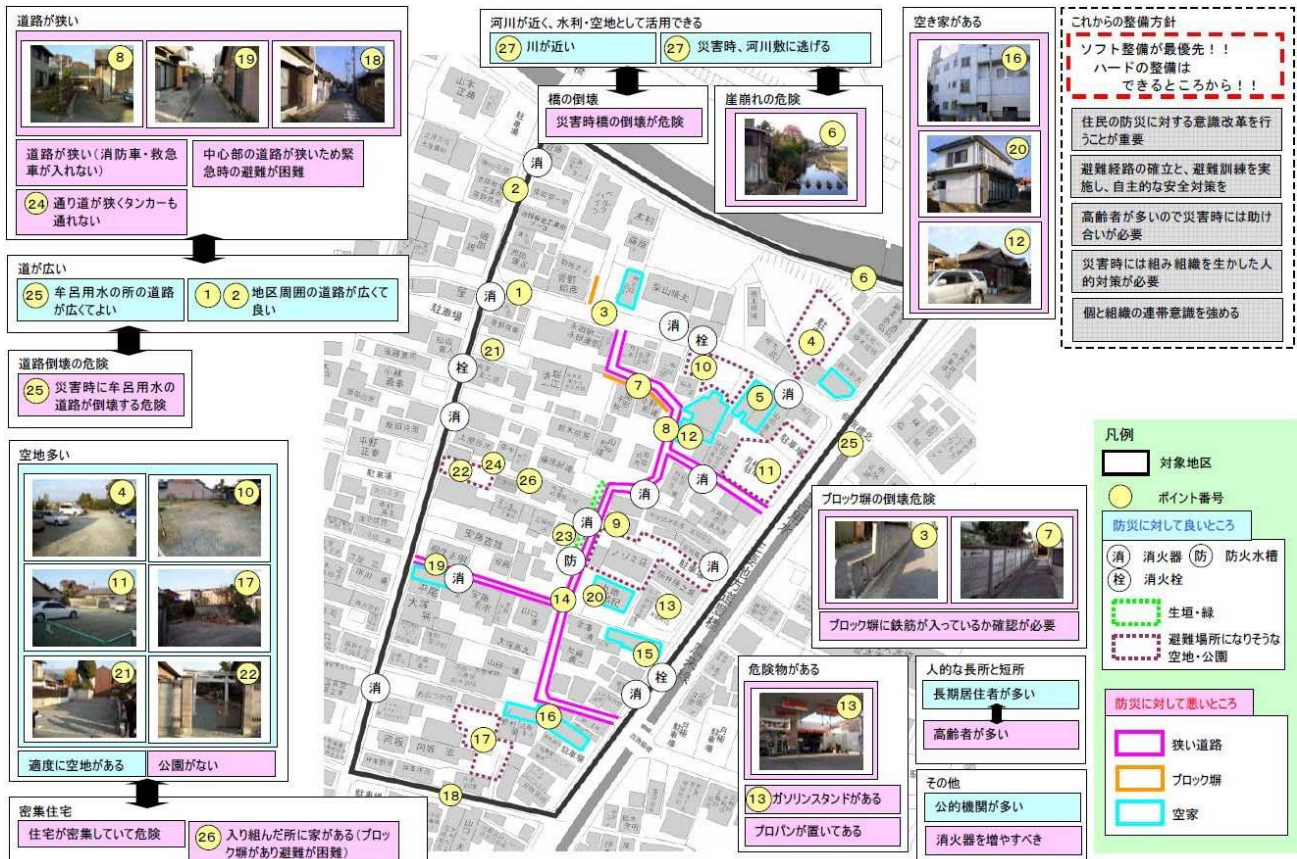
- (1) 作成した地域点検マップや被害想定結果(卓上に配布)などをもとに、町会内が抱える防災上の課題、その一方で町会の防災資源である防災上役にたつものを、皆さんで話しあいながら、付箋紙に書いてマップ上に貼っていきます(右写真)。あとで整理しやすいように、ピンク色の付箋紙には「防災上の課題」、黄色の付箋紙には「防災上役にたつもの」を書いておきます。
- (2) 上記(1)の結果を整理して、グループごとに発表会を行います。発表者は、リーダー又は副リーダーとします。発表時間は5分です。
- (3) 各グループの発表をもとに、参加者全員で今後の防災対策について考えます。



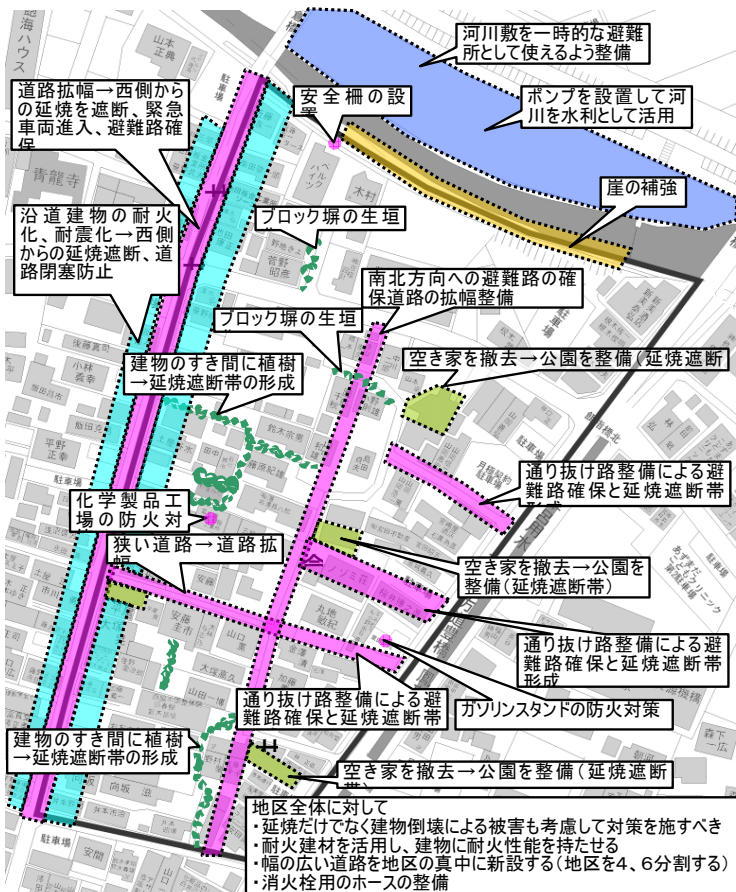
写真 地域点検マップづくりの例(左)と、地域の防災課題の整理の例(右)
(愛知県豊橋市、2006 年)

最終的な成果のイメージ

以下は、最終的な成果のイメージです。皆さんが作成、検討した結果をもとに、工学院大学の方でパソコンを使って清書し、後日配布いたします。



地域点検マップおよび地域課題の整理の例(愛知県豊橋市、2006年)



今後の防災対策(防災まちづくり計画)の検討例
 (愛知県豊橋市、2006年)

地域点検マップの確認と再度現地確認資料

竹田町会長 工学院大学 濱野様(メールで送付)
 東ブロック 田畑様 西ブロック 中井様
 南ブロック 山下様 北ブロック 米子様
 中央ブロック 内田様 団地ブロック 武田様 庄司様
 各メンバー各位(当日配布)

9/30作成 今井

9月25日防災マップづくりリーダー会合メモ

〔1〕防災マップの改善点【案】(1/7ページ参照)

改善点及び危険箇所	・注意点・箇所又は注意する点・箇所と表現する ・表現をやわらげる
危険箇所(注意する点)	・個人が対象な部分は削除する(又はモザイク)
オープンスペース	・駐車場・公園・グラウンドとする
狭い道	・二つに分ける ①狭い公道(車1台の走行ですれ違いの出来ない程度) ②あぜ道・障害物の多い狭い歩道・階段
袋小路	・外す→多いので今後調査の必要がある
消火器	・「良い点」でアイコンのみの表示とする ・不良箇所は市へまとめて改善依頼の実施
消火栓	・削除する ・現時点では住民が使用できない→自営消防隊
個人所有のハシゴ	・避難時の盗難防止から削除する
色分け	・増やしたい(作成上可能か) ・店舗、施設、工務店等三つに区分けできないか
水害	・過去の水害についてまとめる必要がある

〔2〕各ブロック別修正及び再調査(2/7～7/7ページ参照)

- 9/25の打合せで「井戸」が1件洩れているとの話がでしたが、ブロック名をメモっていなかったのが対象ブロックは追加下さい。
- 狭い公道→4m程度との話でしたが3m程度以下(車1台の走行ですれ違いの出来ない程度)とした。
- 再調査及び追加調査は各ブロックがある程度同じ内容になるよう「電柱」「掲示板」などを追加した。

〔3〕各リーダー各位

- 内容をまとめましたが、洩れ、間違いが有ればご連絡下さい。
- 【案】として町会長と工学院濱野さん及び10/5の会合で報告を行い、結論を出していきたいと思います。

〔4〕10月5日(日)「第5回防災マップづくり」会合の進め方(予定)

・挨拶 町会長 村上教授	今井	↑	9:00～9:45
・当資料内容を概略説明	今井		
・各ブロック別で修正箇所の説明と再調査内容、場所の決定	リーダー	↓	9:45～
・再調査	リーダー		
・再調査結果をまとめる(写真・場所・コメント)(休憩含む)	リーダー	↑	10:45～11:45
・結果を工学院 濱野さんへ提供	リーダー		
・水害について(時間があれば)	今井	↓	11:45～12:00
・今後の活用について(時間があれば)	今井		
・閉会 町会長	今井		12:00

〔機材〕

A3サイズ防災マップ・コンペックス・ポストイット・マーカーペン・スケール(3本)・新聞紙 今井
 デジタルカメラ 各担当
 パソコン・プリンター 濱野さん

中野町甲和会防災ワークショップ写真集

東ブロック

田畑 修

星野 欣正（ブロック長）

佐山 正一

島田 徳江（自主防災）

今井 数眞

山本 のりこ

濱野 航平、丹治 寛貴、福永 晃仁



まちなかウォッチングの様子



防災マップ作成の様子



成果発表の様子

西ブロック

中井 はるみ、今井 恵子

岩出 実 岩出 順子

酒匂 幸江（ブロック長）

川田 シズエ

祓川 春美

舞木 俊亮、梅澤 拓也、吉田 直哉



まちなかウォッチングの様子



防災マップ作成の様子



成果発表の様子

南ブロック

山下 美由記、志村 みどり

矢島 捷三郎（ブロック長）

坂元 俊也（自主防災）

藤野 益夫（自主防災）

新開 良秀

川井 恵子

齊藤 彩、宮代 光将、坂井 健大



まちなかウォッチングの様子



防災マップ作成の様子



成果発表の様子

北ブロック

米子 徹、宮澤 榮

木村 忠雄（私市代理）

工藤 弘人（自主防災）

竹田 信吉、秋間 登美子

野口 庄司

田中 良一、河合 弘則、村松 信彦

大野 亮



まちなかウォッチングの様子



防災マップ作成の様子



成果発表の様子

中央ブロック

前川 豊彦

内田 努（自主防災）

上原 徳夫

稲岡 泰子

宮城 重男

小畑 美代子

井上 宮子

島村 賢太、福田 達郎、長澤 徳明



まちなかウォッチングの様子



防災マップ作成の様子



成果発表の様子

団地ブロック

内田 重男（ブロック長）

武田 弘子

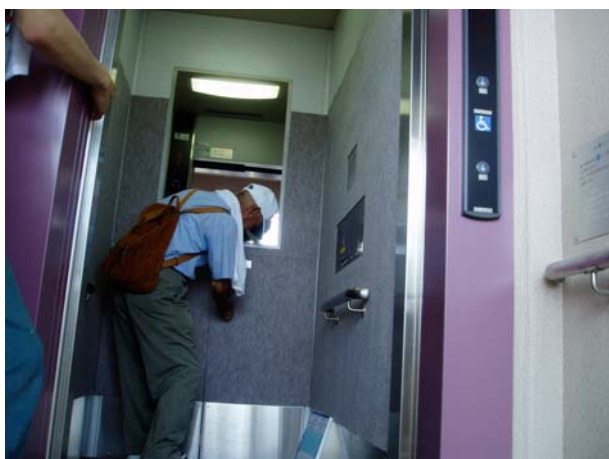
吉川 律子

石坂 昌行

小池 芳子

庄司 敬一

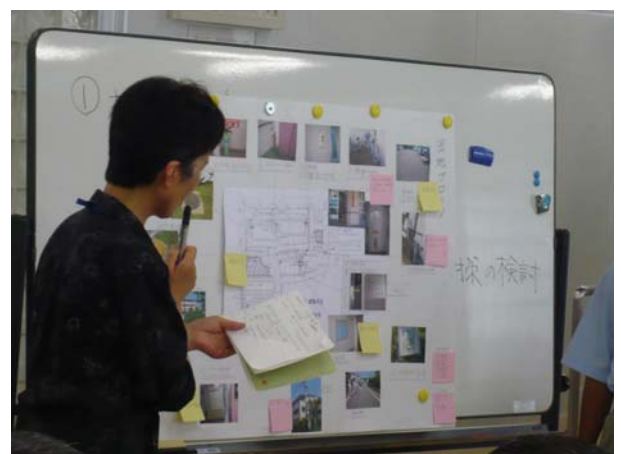
小宮山 甫、杉山 志乃、新國 鷹之



まちなかウォッチングの様子



防災マップ作成の様子



成果発表の様子